

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分
 【発行日】平成 17 年 6 月 2 日 (2005.6.2)

【公表番号】特表 2004-531798(P2004-531798A)
 【公表日】平成 16 年 10 月 14 日 (2004.10.14)
 【年通号数】公開・登録公報 2004-040
 【出願番号】特願 2002-572048(P2002-572048)
 【国際特許分類第 7 版】

G 0 6 F 15/00
 // G 0 6 F 13/00

【F I】

G 0 6 F 15/00 3 9 0
 G 0 6 F 13/00 6 5 0 B

【手続補正書】
 【提出日】平成 15 年 9 月 17 日 (2003.9.17)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

複数のプリミティブを含み、クライアントとサーバ間のネットワーク上での前記プリミティブの転送中において、前記プリミティブのそれぞれがクライアントにおけるコンピュータ読取り可能媒体内への、およびサーバにおけるコンピュータ読取り可能媒体内への少なくとも一時的な記憶のためのデータ構造であって、

前記データ構造が、被要求側のユーザのプレゼンス情報を要求するために、要求側のユーザのクライアントからサーバに提供されるプレゼンス獲得プリミティブ (32) を含むこと、ならびにプレゼンス獲得プリミティブが要求側ユーザの識別子、被要求側ユーザの識別子、および要求されたプレゼンス値のリストを含む多様な情報要素を有すること、および

前記データ構造が、プレゼンス情報を提供するためにサーバから要求側ユーザクライアントに提供されるプレゼンスプリミティブ (33) を含むこと、ならびに前記プレゼンスプリミティブが、被要求側ユーザの識別子および供給されたプレゼンス値のリストを含む多様な情報要素を有すること
 を特徴とするデータ構造。

【請求項 2】

前記データ構造が、被要求側のユーザのプレゼンス情報を要求側のユーザに提供するための承認を請求するために、サーバから被要求側のユーザのクライアントに提供される要求プレゼンス承認プリミティブ (36) を含むこと、および該要求プレゼンス承認プリミティブ (36) が要求側ユーザの識別子を含む多様な情報要素を有すること、および

前記データ構造が、被要求側ユーザのプレゼンス情報の前記要求側ユーザへの転送を承認するために被要求側ユーザクライアントからサーバに提供される承認プレゼンスプリミティブ (37) を含むこと、および前記承認プレゼンスプリミティブが、要求側ユーザの識別子を含む多様な情報要素を有することを特徴とする請求項 1 記載のデータ構造。 —

【請求項 3】

前記データ構造が、メッセージを送る側のクライアントからサーバへ、およびサーバからメッセージを受ける側のクライアントへ提供されるメッセージプリミティブ (140) を

含み、該メッセージプリミティブが、送る側クライアントの識別子、送る側ユーザの識別子およびメッセージコンテンツタイプの識別子を含む多様な情報要素を有する請求項 1 または 2 記載のデータ構造。

【請求項 4】

前記データ構造が、サーバからメッセージを送る側のクライアントへ提供される配送プリミティブ (1 4 4、1 4 6) を含み、該配送プリミティブが、メッセージ配送のステータスを含む多様な情報要素を有する請求項 3 記載のデータ構造。

【請求項 5】

送信または受信のためのデータ構造を少なくとも一時的に記憶する手段を有するデバイスであって、該データ構造が請求項 1、2、3または4にかかわるものであることを特徴とするデバイス。

【請求項 6】

複数のデバイスと通信できる少なくとも 1 つのサーバを有するシステムであって、該少なくとも 1 つのサーバと複数のデバイスのあいだで、請求項 1、2、3または4にかかわるデータ構造を備えた通信プロトコルが使用されることを特徴とするシステム。

【請求項 7】

前記プレゼンス値が、プレゼンス値または関係するプレゼンス値を修正するために少なくとも 1 つのサーバにより使用可能な関連付けられたスペースと時間の情報を有する請求項 6 記載のシステム。

【請求項 8】

前記プレゼンス値が、空間と時間の情報に関連付けられる妥当性指標を有する請求項 6 または 7 記載のシステム。

【請求項 9】

ユーザに関する選択されたプレゼンス情報に対するアクセスをあらかじめ承認するためにプレゼンス承認メッセージがユーザによって起動され、サーバがユーザから前記プレゼンス承認メッセージを受信する工程 (3 7、3 8、6 4 ; 8 4) と、更新メッセージが更新側ユーザにより起動され、サーバが更新側ユーザから前記プレゼンス情報更新メッセージを受信する工程 (3 1、3 5 ; 8 6) と、応答が必要とされるプレゼンス情報を要求するユーザを含み、かつ要求されたプレゼンス情報を含む継続的な応答が必要とされるプレゼンス情報にあらかじめ加入している加入側ユーザを含む、プレゼンスサービス要求側ユーザから、サーバがプレゼンス情報要求メッセージを受信する工程 (3 2 ; 8 0) と、サーバが、要求されたプレゼンス情報に対するアクセスがあらかじめ承認されているか否かを判断し、承認されていない場合には、プレゼンス情報が要求されている被要求側ユーザから承認を要求する工程 (1 3 3 f) と、および承認されている場合には、サーバが、応答が期待されている要求されたプレゼンス情報を、応答が期待されているプレゼンス情報を要求している要求側ユーザに提供し (8 8、9 0)、とくに更新側ユーザからプレゼンス情報更新メッセージを受信したのちに、継続的な応答が必要とされるプレゼンス情報に加入する加入側ユーザに要求されたプレゼンス情報を継続的に提供する工程 (3 3) とにより特徴づけられる、サーバにより使用されるプレゼンス情報サービス管理方法。

【請求項 10】

前記プレゼンス情報要求メッセージのそれぞれが、メッセージ識別子、トランザクション識別子、および要求されたユーザの識別を含む多様な必須の情報要素を有するプリミティブからなる多様な情報要素を含む請求項 9 記載のプレゼンス情報サービス管理方法。

【請求項 11】

バディーリストユーザが、1 または 2 以上の受取人側のユーザへ個別に、またはすべてのバディーリストへ、メッセージを送るためのサーバ上に、1 または 2 以上のバディーリストを維持し、前記受取人側のユーザがバディーリストを必ずしも意識しないで該受取人側のユーザが行

なう返答を用いてバディーリストを参照することができず、かつ前記サーバ上の1または2以上のバディーリストを維持する前記バディーリストユーザが、バディリストプレゼンス情報にアクセスすることができる請求項9または10記載のプレゼンス情報サービス管理方法。

【請求項12】

クライアント向けのプレゼンス情報サービス管理方法を実行するサーバであって、ユーザに関する選択されたプレゼンス情報へのアクセスを承認するためにプレゼンス承認メッセージがユーザによって起動され、ユーザから前記プレゼンス承認メッセージを受信する手段(37、38、64；84)と、更新メッセージが更新側ユーザにより起動され、更新側ユーザから前記プレゼンス情報更新メッセージを受信する手段(31、35；86)と、応答が必要とされるプレゼンス情報を要求するユーザを含み、かつ要求されたプレゼンス情報を含む継続的な応答が必要とされるプレゼンス情報にあらかじめ加入している加入側ユーザを含む、プレゼンスサービス要求側ユーザからプレゼンス情報要求メッセージを受信する手段(46s；133i)と、要求されたプレゼンス情報へのアクセスが承認されているか否かを判断し、承認されていない場合には、プレゼンス情報が要求されている被要求側ユーザから承認を要求する手段(133f)と、応答が期待される要求されたプレゼンス情報を、応答が期待されるプレゼンス情報を要求する要求側ユーザに提供し、とくに更新側ユーザからプレゼンス情報更新メッセージを受信したのちに、継続的な応答が必要とされるプレゼンス情報に加入する加入側ユーザに、要求されたプレゼンス情報を継続的に提供する手段(50s；133k)を含むことを特徴とするサーバ。

【請求項13】

前記プレゼンス情報要求メッセージが、メッセージ識別子、トランザクション識別子、および被要求側ユーザの識別を含む多様な必須の情報要素を有するプリミティブからなる請求項12記載のサーバ。

【請求項14】

バディーリストユーザが、1または2以上の受取人側のユーザへ個別に、またはすべてのバディーリストへ、メッセージを送るためのサーバ上に、1つまたはそれ以上のバディーリストを維持し、前記受取人側のユーザが、バディーリストを必ずしも意識しないで該受取人側のユーザが行なう返答を用いてバディーリストを参照することができず、かつ前記サーバ上の1または2以上のバディーリストを維持する前記バディーリストユーザが、バディリストプレゼンス情報にアクセスすることができる請求項12または13記載のサーバ。 __